

全校書道展



【光輝賞】



「一日一生」
湧き出るエネルギーを感じる。

【技能賞】



「一期一会」
一画一画に魂がこもっている。

【奨励賞】



「龍」
美的センスが優れている。

【奨励賞】



「さんぽ」
楽しそうで、自由・優雅なお散歩がイメージできました。

【銀賞】



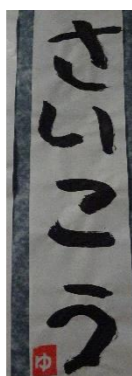
「雪うさぎ」
文字のバランスが良く、力強さを感じました。

【技能賞】



「健康」
すがすがしさと楽しさを感じる。

【銀賞】



「さいこう」
文字に願いを込め、のびやかに表現されています。

【銀賞】



「自由な心」
流れるような筆使い、とても美しいと思いました。

【銀賞】



「中学生」
力強い文字から中学生になるわくわくした気持ちや伝わってきます。楽しみですね。

【銀賞】



「せいじん」
バランスよく書かれており、将来に向けた強い希望が感じられました。

【金賞】



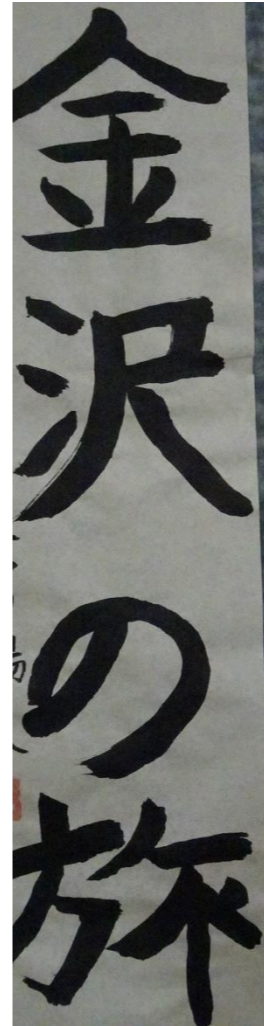
「平和」
和の字が末永く伸び、世界の願いである平和が優しく語りかけてくれました。

【銀賞】



「引」
力強く引っ張っているというイメージが伝わってくるエネルギーを感じました。

【金賞】



「金沢の旅」
石川県での修学旅行の楽しい思い出が、一字ごとに丁寧に表現されていました。

上杉先生より「すがすがしさを感じるすばらしい作品ばかりである。自分の好きなことを自由に表現しておりとても良い。先生方の思い、児童生徒との一体感が伝わってきた。一との全体講評をいただきました。」

令和五年度 全校書道展 受賞作品紹介

〈金賞・光輝賞講評〉 丹野 哲也校長

〈銀賞講評〉 鷹野 泰男副校長、高橋 麻由美副校長、宮原 興龍副校長

〈技能賞・奨励賞〉 上杉 華澄先生、上杉 美苑先生（外部専門講師）

*受賞作品は、「部門玄関横」から文学館にて二月中展示いたします。御来校の際に御覧ください。

令和5年度「学校評価」記述式より ～次年度に向けて～

〇個に応じた指導の充実を図り、わかりやすくお伝えします

個別面談において個別指導計画や学校生活支援シートを確認する際に、例えば教材の提示などを行い指導内容についてわかりやすく説明し共通理解を図ります。

〇オンラインを可能とした保護者会・各説明会を推進します

保護者会や説明会などは、オンラインの選択肢を用意していくこととします。
現在、個別面談におきましては、個別指導計画や個別の教育支援計画、学校生活支援シートを扱うため、基本対面とさせていただいています。日程が合わないなど個別の事情に関しましては御相談ください。

〇授業参観について見直しをします

より多くの授業を参観できるよう、年5日程度を目安として、授業参観の設定を検討しています。

*その他、御指摘いただいた内容について、改善及び検討をまいります。

大谷翔平選手からグローブが届きました

大谷選手からのお手紙をご紹介します。

「・・・メジャーリーガー、大谷翔平です。野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれるスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただけたら幸いです。野球しようぜ。大谷翔平」



都立多摩桜の丘学園

さくらキラ★びと



II部門小学部 細野教諭

手話ができる教員として、手話や聴覚障害やその困難さへの理解・啓発を学校内外で行っています。

令和7（2025）年には、耳の聞こえない、聞こえにくい選手による「デフリンピック」が東京で開催されます。校内にポスターが貼ってあります。探してみてください。